

金沢大学国際基幹教育院外国語教育系
テニユア・トラック教員
公募要項

1. 職種及び募集人員：准教授（テニユア・トラック教員）1名
（国際基幹教育院の教育体制の一層の充実と教育研究水準のさらなる向上を図るため、顕著な業績を挙げつつあり、着任後も優れた教育研究活動が期待できる教員をテニユア・トラック制度によって採用するものです。）
2. 所属組織等：金沢大学国際基幹教育院外国語教育系
3. 専門分野：英語教育、英語学、英語圏文化研究又はその関連分野
国際基幹教育院では、「全学悉皆学力調査に基づいた学力層に対応した英語教育プログラムの構築」の研究グループを形成しており、採用後は当該研究グループに所属していただくこととなります。
4. 職務内容：以下の通り
 - (1) 共通教育（一般教養教育）における英語科目（EAP 及び TOEIC 準備クラスなど）の担当
 - (2) 共通教育（一般教養教育）における英語科目の企画・運営
 - (3) 共通教育（一般教養教育）における英語科目の教材開発
 - (4) 専門分野における教育研究の遂行
 - (5) 国際基幹教育院の管理・運営に関わる業務及び共同事業の遂行
 - (6) その他、外国語教育系長が必要と認める業務の遂行
5. 勤務形態等：任期付きの常勤准教授、任期5年
6. 応募資格：以下の条件を満たすこと
 - (1) 博士の学位を有する者あるいは取得見込みの者
 - (2) 英語教育の経験があり、英語で授業を行うことのできる者
 - (3) EAP 分野及び英語客観試験（TOEIC/ TOEFL 等）の教育指導に関心があり、協働して教育研究活動を推進していくことのできる者
7. 採用予定日：2017 年 4 月 1 日
8. 提出書類：
 - (1) 履歴書 1 部（様式任意）
 - ・ 学歴は高等学校卒業以降を記載すること
 - ・ 学歴・職歴等の項目では、年・月を記載すること

- ・英語教育の経験、及び留学等の海外体験がある場合は、機関・場所や期間等を記載すること
- ・過去に英語の客観試験（TOEIC、TOEFL、IELTS、実用英語技能検定等）の受験経験のある場合は、受験年とスコア等を記載すること

(2) 教育研究業績一覧表 1 部（様式任意）

- ・教育研究業績一覧表には、これまでの競争的資金等の獲得状況を含めること

(3) 教育研究業績のうち主要なもの 1 点（別刷・コピー可）及びその要旨

- ・選考過程で追加資料を求められることがあります。

(4) 現在までの研究の概要と今後の計画

- ・A4 サイズ 1 頁にまとめること

(5) 外国語教育に関するこれまでの経験と今後の抱負を記した文章

- ・A4 サイズ 1 頁にまとめること

(6) 応募者に関する所見を伺える方 2 名の連絡先

- ・氏名、所属・役職、住所、電話番号、電子メールアドレスを記載すること

（なお、提出された書類は返却せず、個人情報に留意して処分します。）

9. 応募締切日：2016 年 12 月 26 日必着

10. 応募方法 封筒に「教員応募書類（准教授）」と朱書の上、下記宛てに書留便でお送りください。

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学国際基幹教育院外国語教育系長・澤田 茂保

11. 選考方法 一次選考は書類選考とします。その後、面接及び模擬授業を課す場合があります。

（なお、面接及び模擬授業に要する交通費等は、応募者の負担になります。）

12. 問い合わせ先 金沢大学国際基幹教育院外国語教育系長・澤田 茂保

E-mail: sysawada@staff.kanazawa-u.ac.jp

Fax: 076-264-5993

13. その他

(1) テニユア・トラック期間（以下、「TT 期間」）は 5 年間とし、TT 期間内に実施される教育研究業績等に係る学内審査（テニユア審査）の結果に依って、テニユア教授へ昇任あるいはテニユア准教授へ異動することができます。

(2) 上記(1)の審査の際における主な業績評価項目は以下のとおりです。

(a)教育：授業科目担当状況（担当授業数、各授業の授業資料、実際の授業の取組み等）、英語カリキュラム運営への関与

(b)研究：著書あるいは学術雑誌掲載論文、競争的資金、特に科学研究費助成事業の獲得状況、学会活動状況

(c)その他：金沢大学又は国際基幹教育院における管理運営業務への従事状況、金沢大学又は国際基

幹教育院が企画する各種プロジェクト・プログラムへの参加状況

(3) 給与については、国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給与規程、就業規則等の詳細については、下記の URL をご参照ください。

(<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>)

(4) TT 期間には通常の研究費に加え、一定額の研究支援資金が措置されます。

(5) テニユア・トラック制度の詳細については、下記の URL をご参照ください。

(<http://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/06/tenure.pdf>)

(6) 金沢大学では男女共同参画を積極的に推進しています。詳細については、下記の URL をご覧ください。

(<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>)